

プライベートバンカー（PB）資格試験受験状況（2023年3月末まで）について

公益社団法人 日本証券アナリスト協会では、プライベートバンカー（PB）資格試験について、PB 資格試験委員会（委員長：新井富雄 東京大学名誉教授）の審議を経て合格者を決定しています。2023年3月末における資格保有者数は**2,600**名となりました。レベル別の受験状況は以下の通りです。

なお、プライマリーPB試験は、2023年4月10日（月）より、新たなテキスト『新プライベートバンキング』（第1分冊～第3分冊）に基づくものに切り替わりました。（新試験の概要は2ページ参照）。

1. PB コーディネーター（初級レベル）

PB コーディネーター資格保有者数は**585**名

▽ 2022年度の受験状況

	受験者数（名）	合格者数（名）	合格率（%）
4～3月	242	147	60.7
（前年同期）	（350）	（255）	（72.9）

※PB コーディネーター試験は2022年12月をもって終了しました。なお、既に取得したPB コーディネーター資格は、継続学習要件を充足することで従来通り更新が可能です。

2. プライマリーPB（中級レベル）

プライマリーPB 資格保有者数（3単位合格者）は**1,740**名

▽ 2022年度の受験状況（単位毎延べ人数）

	受験者数（名）	合格者数（名）	合格率（%）
4～3月	2,343	1,465	62.5
（前年同期）	（1,905）	（1,162）	（61.0）

3. シニアPB（上級レベル）

シニアPB 資格保有者数は**275**名

▽ 2022年度の受験状況



	受験者数（名）	合格者数（名）	合格率（%）
4～3月	152	37	24.3
（前年同期）	（178）	（44）	（24.7）

以 上

【本件に関する照会先】 公益社団法人 日本証券アナリスト協会
PB 教育担当 E-mail:pb@saa.or.jp



プライベートバンカー（PB）資格試験制度

	プライマリーPB 	シニアPB 
レベル	基本	上級
受験資格	どなたでも受験可能	①プライマリーPB 資格保有者 ②CMA
試験方式	コンピュータ試験（3単位） （4肢択一式、単位毎受験可）	筆記試験（年2回実施） 総合提案書の提出
試験内容	第1単位：顧客とのかかわりと職業倫理・行為基準、金融資産の運用 第2単位：不動産の運用、相続の法務・税務、納税資金対策、信託を活用した資産管理と成年後見制度 第3単位：企業価値評価、事業の承継（親族内/親族外）	総合提案書（投資政策書）の作成 （A4、15ページ以内、約1ヶ月以内に提出）
テキスト	『新プライベートバンキング』 （第1分冊～第3分冊）	『新プライベートバンキング』 （第1分冊～第3分冊） 『顧客のための総合提案書の作り方』
サブテキスト	「プライマリーPB サンプル問題集」	「総合提案書作成ガイド」
問題数	各単位 40 問	—
試験時間	各単位 100 分	—
受験料	各単位 8,400 円	20,000 円
割引制度	（割引対象） ①CMA、CCMA、一般会員、個人賛助会員 ②法人会員・法人賛助会員の役職員 （割引率） ①または②のいずれかに該当すれば1割引。 双方に該当すれば2割引。	なし
継続教育更新要件	2年間で15ポイント（うち職業倫理1ポイント）取得	
受験申込	当協会ウェブサイトからお申し込みください URL: https://www.saa.or.jp/pb/	